

平成20年度 一般会計 予算見積 事業別概要書(当初)

款	9. 教育費	事業名	9. 歴史的建造物保全整備事業		
項	5. 社会教育費	細事業名	1. 歴史的建造物保全整備事業		
目	2. 文化財保護費	担当課・係	文化課	(執行課: 文化課)	

予算分析	臨時経費	継続事業	単独事業								(単位: 千円)	
	(歳入)	(歳出)	財源内訳									一般財源
要求額	0	530	要 求									530
決定額			決 定									

実施計画の内容	(実施計画における事業の概要)	施 策	英知を伝え、心豊かに明日を育むまちづくり/個性ある文化を創造し、継承するまちづくり/歴史的建造物を保護しま						
	【歴史的建造物保全整備事業に関する業務】	施策体系コード	03-05-02-10-30			事業番号	3-1		
	建てられてから50年を経た佐倉市内の建造物で、歴史的景観に役立っているもの、再現することが難しいもの、造形の手本となっているものなど、文化財としての価値を有する大切な歴史的建造物を残していくために登録有形文化財制度を設け、修理や復元工事の際に、財政的支援を行っている。また、歴史的建造物の保存のための基礎資料を収集し、保存方法と歴史的建造物悉皆調査について検討を行う。	総事業費	1,320千円			事業期間	平成18年度～平成22年度		
		年度別事業費	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度		
			0	790	530	0	0		

(事業実施に関する根拠法令)  
文化財保護法

< 事業に関する説明 >

(事業の説明) 平成18年度に調査を実施した歴史的建造物の調査報告書を刊行する。	(事業の目的) 歴史的建造物調査の成果を報告書として刊行し、歴史的建造物の保存のための基礎資料とする。	(事業の効果) 歴史的建造物の保護により地域の歴史、文化に愛着がもてるようになる。
(事業実施上の問題点)	(前年度からの見直し点)	(見積についての特記事項)